



病院だより

第40号

新城市民病院広報委員会

新城市字北畑32-1

Tel 0536-23-7852 (総務課)

Fax 0536-22-2850 (総務課)

小児科 影山先生の 予防接種攻略ガイド その1

知っているようでよくわからない「予防接種」にまつわる疑問・質問に、小児科の影山先生がQ & A方式で分かりやすくお答えします。

Q.1 そもそも予防接種って本当に効果あるの？



A.1 ほぼすべての予防接種は確実な効果を持ち、現在の低い乳幼児死亡率を支える最大の功労者といえます。

ただし、新型騒動が記憶にも新しい、インフルエンザに関してのみ、ワクチンの効果はかなり限定的といわれます。



Q.2 子宮がんのワクチンって最近聞いただけ、ワクチンってなに？



A.2 インフルエンザや麻疹など、ワクチンは感染症を予防するものだと思っていたのに本当にがんも予防できるの？という疑問があると思います。

①子宮頸がんと②肝細胞がんに関しては、それぞれ①HPV（ヒトパピローマウイルス）②BおよびC型肝炎ウイルスの感染が大きな原因であることが知られています。そのため、ウイルス感染を防ぐことががんの発症を予防するというのがこのワクチンの目的です。

HPVに対するワクチンが昨年末から国内で接種可能となり、主に性交経験のない女兒への接種が進められています。HPVワクチンについては広報しんしろ「ほのか」4月号に詳しく掲載されていますのでご覧下さい。

なお、最近ではHPVワクチンばかり話題にあげられていますが、B型肝炎ワクチンの方が歴史は長く、すでに海外では多くの国で定期接種に組み込まれています。



まちの保健室

3月21日（日）、愛知県新城設楽総合庁舎西側の新桜通りでイベントがあり、市民病院からも「まちの保健室」としてブースを出しました。

イベント参加者の方を対象に、血圧や血管年齢測定、お薬相談、AEDの使用方法講習などを行いました。



看護研究発表会 & 院内発表会

年度末のこの時期、市民病院では1年間のまとめと新年度へ向けてさらに気持ちを高めるため、勉強会や院内発表会を開催しています。各部署の取り組みを他部署の職員が知ることができ、情報の共有化が図られています。

看護研究発表会

2月25日(木)・26日(金) 講義室

看護部門による看護部門のための発表会です。部署ごとにテーマを持ち寄り看護の質を高めるための取り組みや、その成果を発表しました。



「遊びリテーション」や、「エンゼルケアについて考える」「待ち時間の短縮について」など2日間で計15題がポスターセッション形式で発表され、質疑応答が活発に行われました。

第4回 院内発表会

3月20日(土) 講義室

全職員を対象として、診療運営部、診療支援部、経営管理部が、それぞれ今までの取り組みとその成果を発表する会です。今年で4回目のこの会、2部構成で計9題の発表がありました。



最近の出前・健康講座から

3月10日(水)、諏訪地区で救急医療のお話やAEDを使った心肺蘇生など実践的な講座を行いました。また16日(火)には、富沢地区で総合内科の石黒医師が予防医療についての講座を行いました。



医師の異動について

3月31日付退職

消化器科・外科 柴崎泰医師

総合内科 木村天永医師

4月1日付採用

消化器科・外科 杉澤良太医師

総合内科 牧野真美子医師

皆さんよろしくお願ひします。